

## ○文明の発展と私たちの生き方

皆さんには、世界の四大文明を学んでもらいました。四大文明という切り方は日本独特で、この文明が「農耕を中心に行っている」「文字をもった文明である」ということが大事にされています。しかし、**世界には文字や農耕に支えられなくても、様々な技術を持った文明が各地であります。**世界の文明・文化には幅広く接して欲しいなと思います。

しかし、四大文明では、上に書いたように生活が安定し文字によって記録が残され、この時代の人々がどのようなことを考えているのかあるいは考えてきたのかが分かってきました。皆さんには、中国の儒教などを紹介しましたが、**その他にも様々な考え方が生まれ、この時代の人々も「人間として生きるとは何か」という答えのない問いに挑んでいきました。**

皆さんには、その中でも孟子と荀子の人間の本性は善か悪かという思想に挑んでもらいました。結果は次の通り。孟子の性善説 17人 荀子の性悪説 43人



人の本性は善であると考えます。どんな人でも井戸に落ちそうな子どもを、ぼーっと見ている人はいないでしょう。  
この前提に立って、他者を見ていたまればなく思ふ心（仁）、不正や悪を憎む心（義）、譲ってへりくだる心（礼）、善悪を判断する心（知）の4つの心がみにつくよう呼びかけていきましょう。  
努力を忘れ、おごり高ぶる王やリーダーは革命を起こして倒しましょう

人の本性は悪であると考えます。どんな人でも楽な方に身をまかせてしまいます。だからこそ、教育していくことで、礼や知を知り、仁や義の大切さを知るのです。  
人間関係は不確かです。有能な人を育てるには、身分秩序と礼節が整っていることが大切です。民が役人に従い、役人が王に従うからこそ、安定した統治と平和が訪れるのです。その中で、新たに役立つ人を見つけ育てていくことが、国にとっても重要でしょう。



### 〈孟子の性善説がより正しい〉

- ・全員平等な社会が大事なのに、王などに従うのはおかしいと思う
- ・みんないいところがあるから
- ・人に従いたくない
- ・さすがに井戸におちそうな子どもをぼーっと見ている人はいないと思うから
- ・何でも人に従うのは良くないと思うから
- ・誰でも自由ができる優しさがある
- ・4つの心があることは大事だと思うから、逆に人を従わせようとするのは大変だから
- ・人の本性は悪という荀子の意見は間違いだと思ったから。誰でも心の奥底には優しさ(善)がある！
- ・人を思う心や、譲ったりする心を持つことが大切だから、みんなで協力した方がいいから
- ・荀子は身分秩序を大事にしているけど、それだと民はずっと役人に従うことになってしまうし、役人はずっと王に従うことになってしまうから
- ・人は誰もが良い人とは限らないけど、生きていく内に変わるかも知れないから役に立つ人だけを選ぶのは間違いだと思う

### 〈荀子の性悪説がより正しい〉

- ・「どんな人でも楽な方に身を任せてしまう」という意見に納得したから
- ・他人に任せても自分が成長しないなら意味がないから
- ・人は時間がたつにつれて、成長していくから
- ・上下関係が不確かという意見に納得できたから
- ・みんながいい人、ということはないと思います
- ・教育されることで人の心が清くなると思うから
- ・僕たちは学校で学んでいるから
- ・教育をしていろいろなことを学ぶと入っているから
- ・孟子の「おごり高ぶる王を倒す」はだめだと思ったから
- ・教育をして育てようとしているから
- ・人間が善だったら事件などは起きないはずだから
- ・教えて育てようがよいと思ったから
- ・自分も「人がやっているから」と思ったことがある
- ・孟子さんの方はより多くの争いが起きそうだから
- ・良いところばかり褒めても、何も出ない可能性がある。社会的にはこの方がいい
- ・今の日本の会社もこんな感じで上からの指示で動く、指導してもらっているから

どちらが正しいという意見ではないですが、どちらにも「人間の可能性」を考察したところから始まっています。皆さんは、これから「自ら成長していきたい」ですか、「教わって成長していきたい」ですか。そうした自分の生き方を考えるヒントにもなりそうですね。